

Hos:ZFDM-*Lepr^{fa}* ラット

由来

Hos:ZFDM-*Lepr^{fa}* ラットは 1992 年東京医科大学より分与を受けた Zucker fatty ラットを榊星野試験動物飼育所で維持しているコロニーの中に肥満を伴い、10 週齢前後から血糖値が高く、多尿を呈するラットを 2008 年に発見し、それ以降、このラットの雄(*Lepr^{fa/fa}*)が繁殖能力を有しているために、雄の血糖値を選択マーカーとしてヘテロ(*Lepr^{fa/+}*)の雌と交配を繰り返し、現在 Hos:ZFDM-*Lepr^{fa}* ラットと命名して生産・維持しております。



特徴

臨床経過 Hos:ZFDM-*Lepr^{fa}* ラットは過食により、生後 5 週齢頃から体重は増加し、20 週齢頃より体重の増加はみられなくなります。

非絶食時の血糖値は 10 週齢で 110 mg/dl 前後で 15 週齢で 250 mg/dl 前後を示し、血液検査では 10 週齢頃より血糖値、血漿中性脂肪値、血漿コレステロール値及び血漿インスリン値が上昇し始めますが、血漿インスリン値は 20 週齢頃から低下致します。

経口ブドウ糖負荷試験(OGTT)で Hos:ZFDM-*Lepr^{fa}* ラットは生後 20 週齢でほとんどの動物が負荷後 30 分で 400 mg/dl 以上、負荷後 2 時間で 300 mg/dl 以上を呈し、糖尿病と診断されます。

研究分野

2 型糖尿病、肥満、糖尿病性腎症などの合併症、高コレステロール血症、高グルコース血症、高インスリン血症、末梢神経障害、インスリン抵抗性、レプチン受容体異常症

生産・品質管理

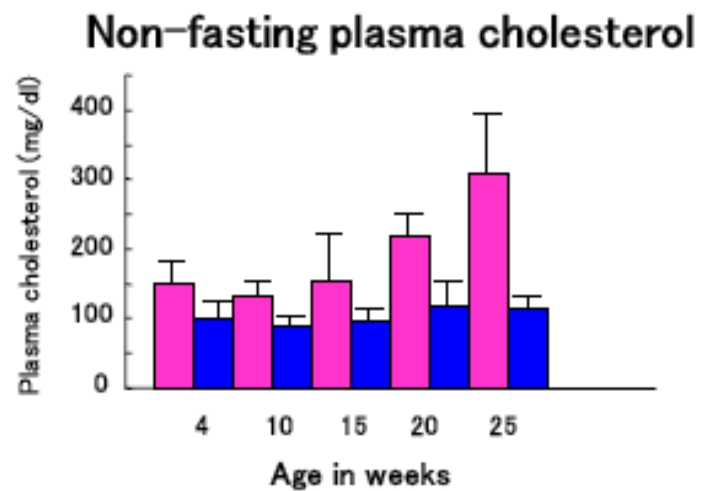
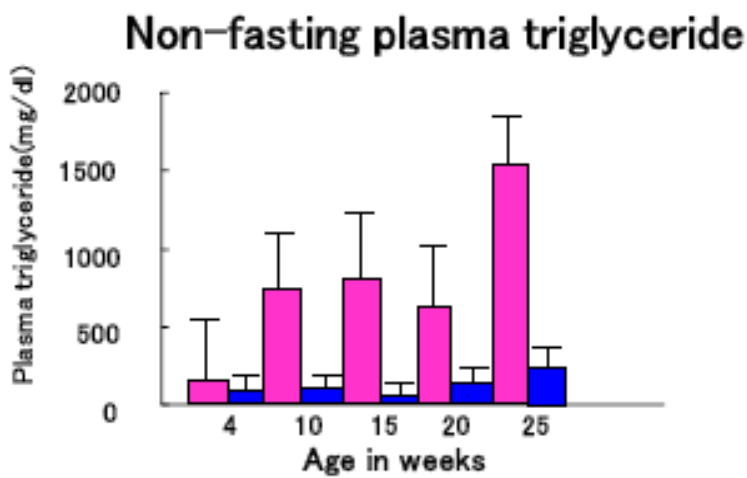
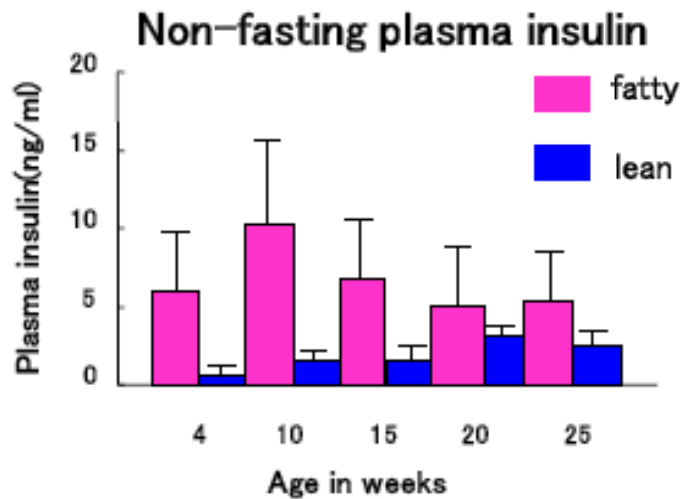
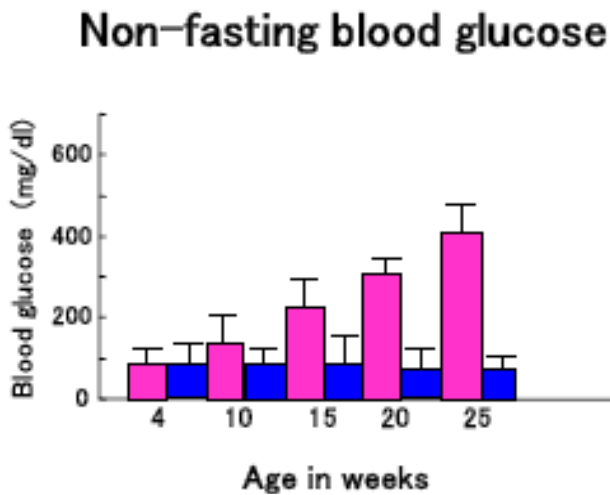
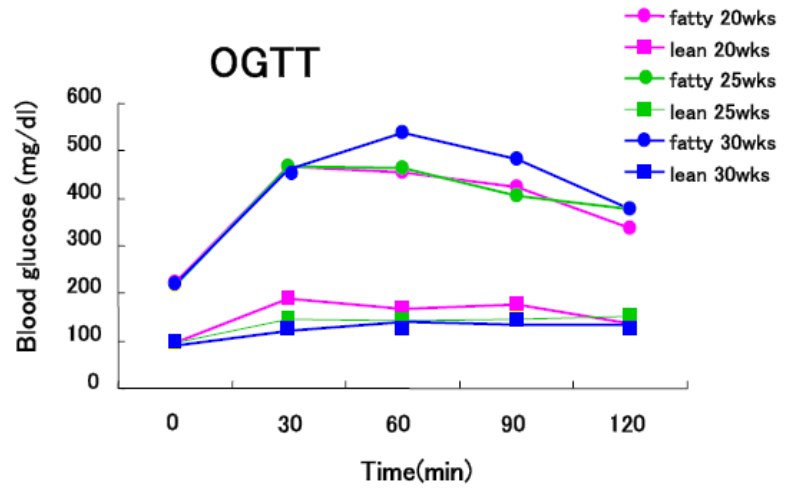
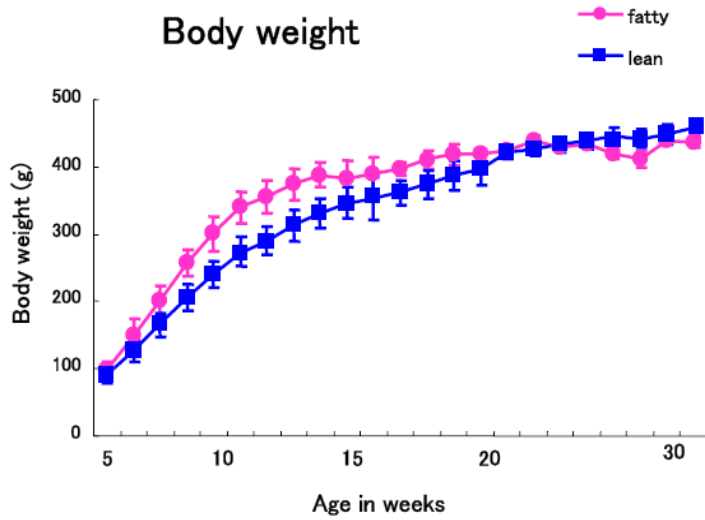
生産方法は fatty(*fa/fa*)の雄と lean(*fa/+*)の雌で 12 週齢より交配しております。

飼料は日本農産の繁殖用飼料 (SLC-A2) を使用しております。

品質管理は毎月 1 回、日本エスエルシー株式会社で実施しております。

購入した動物の繁殖および他機関への分与は禁止しております。

Hos:ZFDM-*Lepr^{fa}* ラット



(株)星野試験動物飼育所

〒306-0606 茨城県坂東市幸田 1405

Tel : 048-931-8006 Fax : 048-936-0072

E-mail : web@hoshino-lab-animals.co.jp

URL : <http://www.hoshino-lab-animals.co.jp>